

第110回



JMRC



全国オールスターラリー フイステイバル



IN 四国 高知
大豊町



開催日

2016年11月19日(土)~20日(日)

ラリー概要

主催 ラリークラブつるぎ(TSURUGI)、松山オートクラブ(MAC)
後援 大豊町、大豊町観光開発協会、ゆとりすとパークおおとよ
協力 JMRC四国
JMRC全国ラリー振興事業委員会

1. 大会告知

- (1) 実施年月日 平成28年11月19日(土)～11月20日(日)
- (2) スタート・ゴール 高知県大豊町 ゆとりすとパークおおとよ



(3) 大会スケジュール

参加申し込みの開始 平成28年10月 3日(月)

参加申し込みの締切 平成28年10月16日(月)

参加申し込み受付については各地区のJMRCラリー部会で地区分を取りまとめ一括して大会事務局に送付する。

平成28年11月19日(予定)

9時00分	9時30分	レッキ受付
9時30分	9時45分	レッキブリーフィング
10時00分	15時00分	レッキ
15時00分	16時00分	参加申し込み受け付け
15時00分	17時00分	公式車両検査
17時30分	18時00分	開会式&ブリーフィング
18時00分	20時00分	ウエルカムパーティー(ゆとりすとパーク)

平成28年11月20日(予定)

7時30分	1号車スタート
14時30分	1号車ゴール
16時00分	暫定結果発表
16時30分	表彰式

2. 競技種目

ラリー競技開催規定の付則(スペシャルステージラリー開催規定に従ったスペシャルステージラリー)

4. 競技会本部(HQ)

所在地：高知県長岡郡大豊町中村大王4037-25

TEL：090-3988-5116

開設日時：2016年11月19日6:00～11月20日19:00

5. オーガナイザー

□松山オートクラブ(MAC)

代表 竹下 俊博

愛媛県松山市古川西2丁目16-22

□ラリークラブつるぎ(TSURUGI)

クラブ会長 西村 清

クラブ代表 原 信義(JMRC四国運営委員長)

事務局 中岡 和好(JMRC四国ラリー部会長)

住所 〒771-2305

徳島県三好市三野町太刀野5-22 中岡和好

電話090-3988-5116

メール nakaoka@ymw.co.jp

HP <http://www.nishinohon-rally.com/tsurugi/>

6. 大会組織

大会役員

大会名誉会長 岩崎 憲郎(大豊町長)

大会会長 原 信義(JMRC四国運営委員長)

大会副会長 武地 満喜(JMRC近畿運営委員長・次期開催地区代表)

組織委員会

組織委員長 西村 清(TSURUGI)

組織副委員長 高木 一之(MAC)

組織委員	藤原 篤志 (JMRC北海道)	オブザーバー	竹道 雄康
	山本 朗 (JMRC東北)		小口 貴久
	千葉 文司 (JMRC関東)		仲野 次郎
	金子 敏邦 (JMRC中部)		
	梅津 裕実 (JMRC近畿)		
	山本 博文 (JMRC中国)		
	中岡 和好 (JMRC四国)		
	星野 元 (JMRC九州)		

審査委員会

審査委員長	七田 定明 (JMRCラリー振興事業委員会派遣)
審査委員	小牧 靖昌 (JMRCラリー振興事業委員会派遣)
審査委員	竹下 俊博 (組織委員会任命)

競技役員

競技長	原 信義 (TSURUGI)
副競技長	高木 一之 (MAC)
コース委員長	松原 久 (TSURUGI)
副コース委員長	長江 修平 (TSURUGI)
計時委員長	山田英明 (TSURUGI)
副計時委員長	曾我部 芳基 (TSURUGI)
技術委員長	金井 宣夫 (TSURUGI)
副技術委員長	高岡 徹 (TSURUGI)
救急委員長	三宅 律子 (TSURUGI)
医師団長	北市 雅代 (外科医) (TSURUGI)
現地事務局長	中岡 和好 (TSURUGI)
全国担当事務局長	高桑 春雄

CRO 和田 善明 (JMRC四国事務局長)

7. ラリー概要

競技種目	スペシャルステージラリー
SSの概要	SS 1 約6 km グラベル
	SS 2 SS 1の再走
	SS 3 約5 km グラベル
	SS 4 SS 4の再走
	SS 5 約2 km ターマック

8. 参加費用

1台につき	55,000円 (宿泊費別、懇親会費用を含む)
レッキ参加費	5,000円 (11月19日 2名分昼食付)
サービススペース追加	3,000円 (2.5m×5mのスペース)
	サービス会場のスペースにより、割り当てスペースを制限することがある。 この場合、追加費の全部又は、一部が返金される。
サービスクルー登録	2,000円 (懇親会出席費用を含む)

9. クラス区分

・参加車両

JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定に定められるRN, RJ, RR, RF, RPN、およびAE車両
なお、リストラクターの装着は全クラスで任意とする

・クラス区分 (排気量は過給換算後の数値)

R-1クラス	排気量区分なしのRPN車両およびAE車両
R-2クラス	1,500cc以下の車両またはAE車両
R-3クラス	1,500ccを超え3,000cc以下の車両
R-4クラス	3,000ccを超える車両

10. 宿泊等

選手、サービス員とも各自で手配する(近隣の宿泊施設のリストを公開する)

11. 参加資格

ドライバー及びコ・ドライバーは、2016年度JAF国内運転者許可証国内B以上の所有と、当該車両を運転できる運転免許取得後1年以上経過のこと。

12. 問い合わせ先(大会事務局)

大会事務局：ラリークラブつるぎ

所在地：〒771-2305 徳島県三好市三野町太刀野5-22

担当者： 中岡 和好

TEL：0883-77-4172 携帯：090-3988-5116

メール：nakaoka@ymw.co.jp

13. 保険

ラリー競技に有効な対人賠償保険ならびに搭乗者保険またはラリー共済に加入していること。

主催者で任意保険に加入するものは別紙の車種・年齢別の保険料を参照の上、参加申し込みと同時に申し込むこと。

14. 参加手続き

提出書類

- ・JMRC四国所定の(参加申込書、車両申告書、誓約書)
- ・ドライバー、コ・ドライバーのライセンス、運転免許証、共済等の加入者証の写し
- ・サービス申込書、レッキ申込書、送金明細書
- ・本競技会に有効な任意保険の加入を証明できるものの写し
- ・主催者で任意保険に加入するものは、車検証の写しを必ず貼付すること。

参加関係書類の送付先

それぞれ所属する各地区のJMRC事務局まで所定の金額を添えて送付のこと。

□JMRC北海道

所在地：〒005-0003 北海道札幌市南区澄川3条2丁目4-1サニービル1F

モータースポーツ エゾ事務局内

担当者：藤原 篤志 TEL：011-822-0610 FAX：011-591-0822

□JMRC東北

所在地：〒017-0872 秋田県大館市片山3-2-10(有東京ラジエター大館 内

担当者：山本 朗 TEL：0186-43-3481 FAX：0186-43-3814

□JMRC関東

所在地：〒288-0805 千葉県銚子市上野町232-12

担当者：千葉 丈司 TEL：0479-24-7660 FAX：同左

□JMRC中部

所在地：〒473-0908 愛知県豊田市宝町玉泉80-2

担当者：金子 敏邦 TEL：0565-28-6524 FAX：0565-29-9466

□JMRC近畿

所在地：〒599-8261 大阪府堺市中区堀上町31-6

担当者：梅津 裕実 TEL：072-279-6286 FAX：072-279-6286

□JMRC中国

所在地：〒745-0808 山口県周南市平原町10-8

担当者：山本 博文 TEL：0834-28-4632 FAX：0834-28-4632

□JMRC四国

所在地：〒771-2305 徳島県三好市三野町太刀野5-22

担当者：中岡 和好 TEL：0883-77-4172 FAX：0878-818-1072

□JMRC九州

所在地：〒811-1346 福岡県福岡市南区老司2-6-36-3

J&Sモータースポーツ内

担当者：星野 元 TEL：092-980-7412 FAX：092-980-7180

15. レッキの実施方法

・レッキ参加確認日時

2016年11月19日 9時00分～9時30分

・参加確認場所

大豊町ゆとりすとパーク内 ラリー本部

・スケジュール

レッキブリーフィングにて示す。

・ルート

各クルーは各スペシャルステージを2回走行できる。

・遵守事項

レッキの間、競技者は交通法規を遵守し、いかなる場合にも他の道路使用者の安全と権利を尊重しなければならない。

・報告

レッキ中のいかなる違反も大会審査委員会に報告される。

・最終SSのレッキについて

SS5についてはレッキ実施時間内に1回の走行とする。

2回目の走行についてはレッキブリーフィングにて示す。

16. タイムコントロール

公式時刻は、日本標準時を基準とした競技会計時委員の計時による。

最終のタイムコントロールについては早着ペナルティーの対象としない。

17. スペシャルステージ

・計測は記録機能を持つ計測機によって1/10秒まで計測する。

・スタートは、スタートリスト順または、直前のTCの通過順に1分間隔とする。

・スペシャルステージのスタート合図は、特別規則書付則3に示すカウントダウンシステムを使用する。

またこのシステムに連動したフライングチェックシステムを使用する。

18. ブリーフィング

すべてのクルー及び競技参加者はブリーフィングに出席しなければならない。

19. サービスパーク

サービスパークはゆとりすとパーク内と、西峰の2か所に設ける。

それぞれ1台当たり5m×5mのスペースが与えられる。

20. 章典

R-1	クラス	1位~3位	JAFメダル	表彰楯、副賞	4位~6位表彰楯	副賞
R-2	クラス	1位~3位	JAFメダル	表彰楯、副賞	4位~6位表彰楯	副賞
R-3	クラス	1位~3位	JAFメダル	表彰楯、副賞	4位~6位表彰楯	副賞
R-4	クラス	1位~3位	JAFメダル	表彰楯、副賞	4位~6位表彰楯	副賞

参加台数によりJAFメダルを除き、各クラスの参加台数の30%を下まわらない範囲で章典を制限する。